

## 新500円硬貨1日から流通 新技術で偽造防止

2021/10/31 18:09 | 日本経済新聞 電子版



新500円硬貨が1日から流通する

新500円硬貨の流通が1日から始まる。現硬貨と同じニッケル黄銅に白銅などを加えた2色3層構造が特徴で、2021年度は約2億枚を発行する。現行の硬貨は今後も引き続き利用できる。財務省は「現行の硬貨が使えなくなる」などとだます詐欺行為への警戒を呼びかけている。

偽造を防止する工夫として「ギザ」と呼ばれる縁の彫り込みの形状を一部変更したほか、キリの花が描かれた表側の縁に肉眼で読めないほど小さい文字で「500YEN」「JAPAN」と入れた。

発行は21年度前半の予定だったが、新型コロナウイルス禍で自動販売機やATMなどの改修が遅れ、延期になっていた。新しい紙幣は24年度上期からの刷新を予定している。

21年3月時点の500円硬貨の流通枚数は約50億枚で、10年前より10億枚ほど増えた。キャッシュレス決済が普及すれば小銭の需要は減るとみられるが、500円硬貨は「貯金箱」でためる人が多いとの指摘もある。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.